

各 位

会 社 名 **太洋物産株式会社**
代 表 者 名 代表取締役社長 柏原 滋
(JASDAQ・コード番号: 9941)
問 合 せ 先 執行役員 総務部ジェネラルマネージャー
役 職 ・ 氏 名 宮内 敏雄
電 話 (03) 5333-8080

人員削減等の合理化および特別損失計上に関するお知らせ

当社は、平成 23 年 9 月 28 日開催の取締役会において、下記の通り人員削減等の合理化を実施することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 合理化を行う理由

当社は、リーマンショックによる国際的商品市況の下落、主力取引先であった大豆油糧株式会社の破綻により、平成 21 年 9 月期決算、平成 22 年 9 月期決算と、2 期連続して売上高の減少および純損失を計上し、平成 22 年 9 月期事業年度において 2 億 79 百万円の債務超過となりましたことから、平成 22 年 11 月に「経営改善計画」を策定し、事業の選択と集中、社内管理体制の強化、役員報酬の大幅削減、従業員賞与の削減、資産の売却等を行い、更に、平成 23 年 4 月 26 日付けで第三者割当増資を実施することで、毀損しました自己資本の回復に努めるとともに、平成 23 年 9 月期第 2 四半期会計期間において、大豆油糧株式会社向け売掛債権について和解が成立したことから、貸倒引当金戻入益 3 億 25 百万円を特別利益に計上することで、債務超過の状況を脱することができました。

しかしながら、平成 23 年 5 月 12 日に公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」でお知らせしましたように、平成 23 年 9 月期通期業績予想におきまして、営業損失、経常損失を予想しており、また、平成 23 年 3 月に発生しました東日本大震災の影響により、当社が主力とする畜産物における国内消費の先行に、予断を許さない状況が当分続くものと考えられ、併せて、中国向け産業用車輛につきましても、仕入先メーカーが、部品調達に支障をきたし、完成車輛の輸出が計画を下回る中、中国政府によるインフレ抑制策の強化が進み、旺盛でありましたインフラ設備投資への投資抑制の可能性を考慮する必要性が生じてきております。

このような状況を勘案し、当社の収益・コスト構造の改善を主な目的として、希望退職者の募集を実施することを決議いたしました。

2. 希望退職者募集の概要

- | | |
|-----------|--|
| (1) 募集人数 | 5 名 (予定) |
| (2) 募集対象者 | 平成 23 年 9 月 1 日現在の在職者で、45 歳以上の従業員 |
| (3) 募集期間 | 平成 23 年 9 月 29 日 (木曜日) から平成 23 年 10 月 14 日 (金曜日) |
| (4) 退職予定日 | 平成 23 年 10 月 24 日 (予定) |
| (5) 優遇処置 | 退職者に対し、所定の退職金の他に特別退職一時金を支給する。 |

3. 業績への影響

上記により生じる、特別退職一時金約 17 百万円については、平成 24 年 9 月期第 1 四半期会計期間に特別損失として計上する見込みです。なお、業績にあたる影響は現在精査中であり、判明次第お知らせいたします。

以 上